オタネニンジンの特性分類表

	特　　性	植物の品種名または系統名
区　分	形　質	みまき
草　状	草丈 （4年生の結実期の地際から散形花序の先端までの高さ）	中 (66～75 cm)
茎の形状	茎の太さ	中 (6.6～7.5 mm)
葉の形状	小葉の先端の形	鋭
	小葉の葉脚の形	くさび形
	小葉の長さ	中 (19～22 cm)
	小葉の幅	中 (6～9 cm)
	小葉の数	25枚
	葉の色	緑色
	葉柄の長さ	中 (10～12 cm)
花の形状	散形花序の大きさ （4年目の開花期の散形花序の直径）	中 (5.3～6.0 cm)
	小花の数	中 (53～62 個)
	花茎の分枝（有無）	無
	花茎の長さ	中 (28～32 cm)
根の形状	根茎の横走の有無	無
	主根（胴部）の太さ	中 (2.3～2.6 cm)
	主根（胴部）の長さ	中 (6～9 cm)
	主根（胴部）の色	淡黄白色
果実の形状	果実の色	赤　色
種子の形状	種子の形	偏　平
	種子100粒重	中 (4.1～5.0 g)
早晩生	開花の早晩生	中 (5月下旬)
環境耐性	遮光性	中 (50%)
	耐暑性（高温に対する適応性）	中
病害抵抗性及び虫害抵抗性	病害抵抗性	中
	虫害抵抗性	中
成　分	エキス含量 （4年生の乾燥根のエキス量）	中 (26～30%)
	サポニンの有無	有
	乾物率 （4年生の乾燥根の歩留まり）	中 (29～33%)

（栽培地：国立衛生試験所筑波薬用植物栽培試験場，長野県）